# 原 所

(年八正大)

### 第2図 大原社会問題研究所設立趣意書、規定、現在所員

### 問題の解決は我國に於ても、其の急を要で入原社會問題研究所設立趣意書

らぬ。本研究所は此の趣旨の下に难られたものであり。其事業の計畫は大体次は"開題の基礎に勤め、我が闘の有際に鑑み、且つ諸外國の預例に微して充分など、日本のな立場からするを要し、独して一部利害關係者の見地、世界職等以來、毗仓問題の解決は我國に於ても、其の急を要するに到つた。地世界職等以來、毗仓問題の解決は我國に於ても、其の急を要するに到つた。 其事業の計畫は大体次に掲る規程の如くである。の質例に微して、充分研究調査を遂げなければな部利害關係者の見地からすべきでない。 それにぶを要するに到つた。 此の問題の解決は、公平などを要するに到つた。 此の問題の解決は、公平な

# 本所へ左ノ事項ヲ行フヲ以テ目的トス本所へ大原社會問題研究所ト稱シ之ヲ大阪ニ釐々本所へ大原社會問題研究所ト稱シ之ヲ大阪ニ釐々が「乃夫」ス

● ● 本 、社會問題ニ關スル研究及ビ調査す行ン、社會問題ニ国スル本科学面ニ付き所述、社會問題ニ国スル本科学面ニ付き所の、社會問題ニ国スル本科学面ニ付きの情質問題に国スル本科学面に付きる。 社會問題ニ国スル本科学面に対象集の大社會問題に国スルを対象集ので表集のである。 本所 日本 所 員 アルース に 表 し 名 二、評 義 員 者 一 名 二、評 義 員 者 部立 大阪市南區天王寺伶人町大正七年七月二十八日 キ専門家ニ研究又 名名 蒐集シ廣ク研究者ノ開催シ學術雑誌ヲ刊 ルルココ 岡書主任 別 完 員 ハ調査ヲ囑託スル 4ノ便ヲ圖ル,刊行スルコ 一 若 干 名 名 = **⇒** ト **告** 研究囑託 若干名

在所員

三大 月正

現九

漤

岩

河小

植高小

閒

Ħ

三嗣

庄

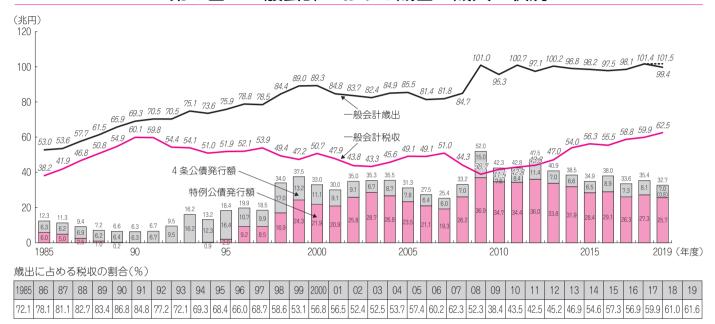
高

田

庄

『日本労働年鑑』第1集の巻末に掲載されたもの。研究所の趣意書、規定等は第7集まで掲載された。

### 第3図 一般会計における歳出・歳入の状況



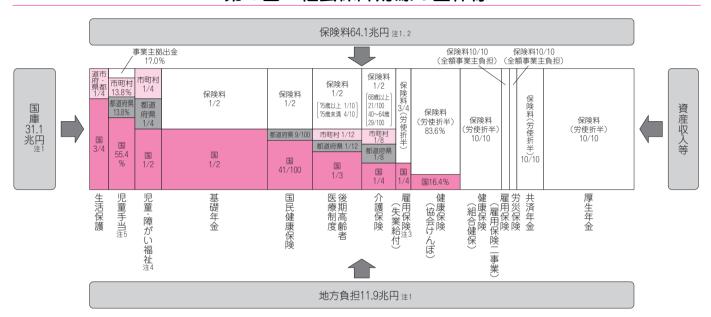
注1:2017年度までは決算、2018年度は補下後予算、2019年度は予算による。

注2:公債発行額は、1990年度は湾岸地域における平和回復活動を支援する財源を調達するための臨時特別公債、1994~1996年度は消費税率の3%から5%への引き上げに先行して行った減税による租税収入の減少を補うための減税特例公債、2011年度は東日本大震災からの復興のために実施する施策の財源を調達するための復興債、2012年度、2013年度は基礎年金国庫負担2分の1を実現する財源を調達するための年金特例公債を除いている。

注3:2019年度の一般会計歳出については、点線が臨時・特別の措置に係る計数を含んだもの、実線が臨時・特別の措置に係る計数を除いたもの。また、公債発行額については、総額は臨時・特別の措置分も含めた計数。( ) 内は臨時・特別の措置に係る建設公債発行額。

〔備考〕 財務省ホームページ。説明資料(わが国財政の現状等について)、平成31年4月17日。なお、年号を西暦に直し、「歳出に占める税収の割合」を入れた。

### 第4図 社会保障財源の全体像



注1:保険料、国庫、地方負担の額は2014年度当初予算ベース。

注2:保険料は事業主拠出金を含む。

注3:雇用保険(失業給付)については、当分の間、国庫負担額(1/4)の55%に相当する額を負担。

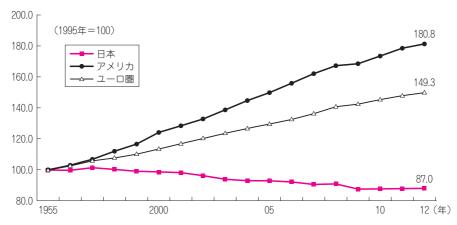
注4:児童・障害福祉のうち、児童入所施設等の措置費の負担割合は、原則として、国1/2、都道府県・指定都市・中核市・児童相談所設置市1/2

等となっている。

注5:児童手当については、2014年度当初予算ベースの割合を示したもの。

〔備考〕 厚生労働省ホームページ。

### 第5図 名目賃金の推移

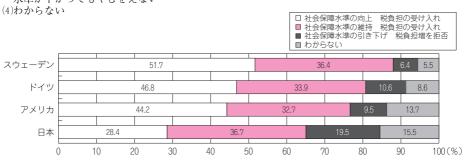


〔備考〕 OECD Economic Outlook 2013.

### 第6図 社会保障制度の負担のあり方

### 選択肢

- (1)たとえ、今後、税や保険料の負担を増やすことになっても、社会保障制度の現在の水準を向上させるべき
- (2)たとえ、今後、税や保険料の負担を増やすことになっても、社会保障制度の現在の水準はできるだけ維持すべき
- (3)できるだけ、今後、税や保険料の負担を増やさないようにするためには、社会保障制度の現在の水準が下がってもやむをえない



注1:調査対象は、60歳以上の男女、各国1,000人前後で、合計4,116名

注2:調査時期は2015年9月~11月。個別面接聴取調査

〔備考〕 内閣府「平成27年度 第8回高齢者の生活と意識に関する国際比較調査結果(概要版)」をもとに筆者が作成。